

健康経営推進ガイドライン（取引先企業様向け）

T&Dフィナンシャル生命は、「T&Dフィナンシャル生命健康宣言」のもと、従業員が心身ともに健康で、イキイキと活躍できる職場づくりを推進しています。

従業員一人ひとりの健康は、ご本人やご家族の幸せの基盤であると同時に、お客さまへより良い商品・サービスを提供し、企業価値の向上を実現するための重要な経営資源です。そのため当社は、健康経営※を経営戦略上の重要な取組みの一つと位置付けています。

また、当社はパートナーシップ構築宣言の趣旨のもと、取引先企業様との連携・共存共栄を大切にしています。持続的な成長と価値向上の実現には、当社だけでなく、取引先企業様が健康で活力ある組織づくりに取り組まれることが重要であると考えています。こういった観点を取引先企業様にもお伝えするために、本ガイドラインを策定いたしました。

取引先企業様におかれましては、本ガイドラインについてご理解いただくとともに、ガイドラインに沿った取組みをご検討いただきますようお願い申し上げます。

1. 労働関係法令等の遵守

- ・労働安全衛生法等の関係法令を遵守した取組みを行う
- ・健康診断の受診率 100%を目指す
- ・長時間労働の抑制や適切な労働時間管理に取り組む

2. 安全衛生への取組み

- ・労働災害の防止に取り組む
- ・安全で働きやすい職場環境の整備を行う
- ・ハラスメント防止や心理的安全性の確保に取り組む

3. 従業員の健康づくりへの取組み

- ・健康に関する情報提供の機会を設け、従業員の健康リテラシー向上に取り組む
- ・管理職に対し、部下の健康づくりや両立支援に関する教育を実施する
- ・メンタルヘルス対策に取り組む

4. 健康経営の進め方

健康経営の推進にあたっては、自社の経営上の課題と従業員の健康課題を把握したうえで、目標を設定し、具体的な施策を計画・実施するとともに、その結果を検証し、継続的な改善につなげることが重要です。

また、健康課題、具体的な取組みおよび目標とのつながりを可視化する方法として、健康経営戦略マップを活用することが考えられます。

健康経営戦略マップの作成にあたっては、次の事項を整理します。

- ・健康経営を通じて解決したい経営上の課題
- ・従業員の健康課題
- ・健康課題の解決に向けた具体的な取組み

- ・ 取組みの実施状況および効果を確認するための指標
- ・ 最終的に目指す成果および目標

5. その他

- ・ 経済産業省等が行っている、健康経営優良法人認定の取得を検討する

2026 年 10 月 6 日

T&D フィナンシャル生命保険株式会社

※健康経営とは（「健康経営」は NPO 法人健康経営研究会の登録商標です）

従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践することです。企業理念に基づき、従業員等への健康投資を行うことは、従業員の活力向上や生産性の向上等の組織の活性化をもたらし、結果的に業績向上や株価向上につながると期待されます。

健康経営は、日本再興戦略、未来投資戦略に位置づけられた「国民の健康寿命の延伸」に関する取り組みの一つです。

経済産業省ホームページより引用